

TOPICS



同和問題は、生まれたところや住んでいるところによって、さまざまな差別を受けるという日本固有の人権問題です。
これまでの多くの人々の努力により、同和問題は解決の方向にあるものの、結婚や就労の問題を中心として、今なお差別意識が残っているのが現状です。
この問題を一日も早く解決するためには、世間体や偏見にとらわれず、私たち一人ひとりが正しく理解し行動することが大切です。

人権あんしん相談

【実施期間】
9月6日(月)～12日(日)

【受付時間】
平 日：8時30分～19時
土・日：10時～17時

【相談員】
人権擁護委員等
電話
077-522-4673
FAX
077-522-5317

大切なあなたの人権を守るため、ひとりで悩まずにご相談ください。
家族や介護者から暴力を受けたり、勝手に年金や預金を使われたり、人権を侵害されたと感じることもや、人権に関する困りごとはありませんか？
大津地方法務局では、虐待など、高齢者やしょうがい者をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、「高齢者・しょうがい者の人権あんしん相談」強化週間を実施されます。

高齢者・しょうがい者の皆さんへ
人権あんしん相談のお知らせ

人権ってなあに

～人権学習講師からのメッセージ～

★私が日ごろ大切にしていること

今、世界に広がっている「おもてなし」という日本の文化。その奥には、人のつながりとして永年育まれてきた「合理性」が潜んでいます。また、世界初と称賛される7年間60億円の旅から帰還した「はやぶさ」の技術の数々。その奥にも科学的に積み上げられた「合理性」が流れています。私にとって「合理性」とは、「普遍的にみて理にかなったもの・みんなが心から納得できるもの」として、あらゆる事柄について判断基準の一つにしている重要なことばです。

★「人権学習」で伝えたいこと

「自分で終わりにすること・自分が続けること」

人は時として、人の困ることに関心を持ったり、人の失敗を喜んだりすることがあるものです。また悲しいことに、人権を侵害していると感じないで、他へ伝えていることもあるものです。
“正しくない情報が自分の耳に入ってきたら、その情報は自分で終わりにしたい。”
また、“自分の弱さや最新の人権レベルを学ぶために、あらゆる学習機会に参加したい。”
みなさんも学び続けて欲しいと思います。



元小学校長
八木 善勇さん

大切なこと、一緒に考えてみませんか？
身近な話題で人権学習
地域で取り組まれる人権学習には、学習のテーマや方法・対象に合わせて、「人権学習講師」を派遣しています。
今回は、『同和問題』をテーマにお話される講師の一人に、メッセージをいただきました。あなたの地域でも、人権について一緒に考えてみませんか？

人権
FAX 64-0396
推進課
人権啓発
グループ

市長 コラム③

ボランティアの皆さん、 お疲れさまでした

至誠通天
藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること



今夏は大変な「酷暑」でした。あちこちで夏の祭りが開かれる中、新市誕生記念の長浜・北びわ湖大花火大会が開かれました。長浜の花火大会は雑誌の「全国見ておきたい花火ベスト20」に選ばれ、夜空に広がる鮮やかな一萬発の花火は素晴らしい光の舞の芸術です。さらに新長浜市に元気をもたらす起爆剤となり、大勢の市民の皆さんが夏の祭典を魅了されました。これも、厳しい経済状況の中、長浜花火協賛会、企業・団体の皆さんからのご支援や、地元自治会や警察、消防署などの関係機関のご協力の賜物です。そして何の事故もなく無事に終了し感謝で一杯です。さらに嬉しい出来事は翌朝の清掃作業です。花火会場となった長浜港周辺を、市立西中学校生徒会主催の清掃ボランティア活動が行われ、生徒400人あまりと卒業生や保護者、地域の住民の皆さんが参



▲長浜港周辺を清掃する西中学校の皆さん

加し汗を流して頂きました。空き缶やペットボトル、飲食物の容器など分別しながら拾い集め、花火大会のにぎわいの後始末も立派に成し遂げて、清潔な豊公園や長浜港、道路が蘇りました。私は市民の皆さんの活動に清々しい思いと誇りを持たせて頂きました。市民の皆さんの「良識」は長浜市の「底力」です。ありがとうございます。
さて、市長と市民の皆さんがひざを交えて話し合う「座ぶとん会議」がスタートしました。市民目線に立ち、風通しの良い開かれた市政を実現する為に精力的に開催して参ります。初回は、公民館を中心としたまちづくりや人づくりの教育、ゴミ・防犯問題など幅広く熱心なフリート・キングが続きました。市政にしっかりと反映して参ります。



～質の高い看護を～

—認定看護師⑤—

高度化、専門化がすすむ医療現場の中で、看護師の知識や技術もより高度なものが求められています。このコーナーでは、市立長浜病院の認定看護師について紹介します。

※認定看護師とは、特定の分野で、熟練した技術と知識を用いて水準の高い看護を「実践」し、「指導」「相談」ができる看護師のことをいいます。

がん化学療法看護認定看護師

佐藤 真弓(さとう まゆみ)

今回は平成22年7月に「がん化学療法看護」分野で認定を受けた佐藤真弓さんを紹介しします。全国では627人が認定されています。県内では7人です。(2010年8月1日付け登録者数)

がん化学療法とは、抗がん剤による治療のことで、手術や放射線治療と並び、がん三大治療法の一つとなっています。

がん化学療法看護認定看護師は、抗がん剤治療をうけられる患者さん、ご家族への看護を専門に行います。

皆さんは、「抗がん剤」ときいて、どのようなイメージをお持ちでしょうか？

吐き気やだるさ、髪が抜けるなど・・・つらい副作用をイメージされ、怖い治療と思われた人がおられますか？

抗がん剤による副作用の現れ方は、一人ひとり違います。しかし、抗がん剤を確実に投与し、副作用を予防し、早めに対応することで、副作用を少なくし、安心して治療をうけることができます。

私は、がん化学療法をうけられる患者さんにご家族が、安全に治療をうけられるための環境作りを目指しています。また、治療にともなう「つらさ」を少しでも

も解決できるような方法を一緒に考えさせていただきますと思っています。

当院では、治療前・治療中・治療後における様々なつらさにお応えできるよう、さらに患者さんが主体となり治療に取り組んでいただけるように医師や薬剤師、看護師、栄養士などと連携を図っています。

治療に関するご質問やお悩みは、まずは声を聞かせていただくことから始まります。

治療を受けようか迷っておられる人、治療をやめたいと悩んでおられる人、治療に伴う副作用にお悩みの人がおられましたら、まずは、担当医師やお近くの看護師に是非お話しください。私も一緒に考えていきたいと思っています。



地域医療を考えるフォーラム

～みんなで考えよう、これからの救急医療～

【と き】9月11日(土)13時30分～16時

【ところ】滋賀県立文化産業交流会館(米原市)

【内 容】◎講演「子どもの病気を知って、不安を減らそう」
～こんな症状なら待てるかも？～

講師：成宮正朗氏(長浜赤十字病院第一小児科部長)

◎パネルディスカッション

「安心した救急医療を受けるために」

～いざという時に役立つお医者さんのかかり方～

【申込方法】Eメール、FAXまたは電話で下記まで。

滋賀県健康福祉部医務薬務課 ☎077-528-3632、
FAX077-528-4859、Eメールeh00@shiga.lg.jp

ひきこもり家族交流会

身内にひきこもりの人をおかえて悩んでおられる人の交流会を開催します。普段悩んでいることや体験談などを出し合い、話し合ひましょう。

【と き】10月5日(火)、12月20日(月)、
平成23年2月17日(木)

※いずれも13時30分～15時30分

【ところ】長浜保健所 2階 会議室(平方町)

【申込方法】参加希望者は2週間前までに下記へ電話で申込みください。

長浜保健所 担当：村井 ☎65-6662